

P03 特集

「大地からの贈り物」

P10 Field Review

- 東ソー株式会社 四日市事業所
- 東京建物株式会社

P14 azbil mind

- 長年の建物管理で蓄積したノウハウがあるからこそ
実現できる快適と安心を提供したい

P16 azbilのある街

- 新しもん好きがつくる港町【みなとみらい】





特集

大地からの贈り物

いま私たちが見ている地形は
想像もできないほどの時間をかけて
つくりだされたものだ。
もちろんいまもゆったりと、
あるいはときに激しく大地は姿を変える。
大地は確かに生きているのだ。
その息づかいを感じながら私たちも生きている。
大地が見せる美しい姿やエネルギーが、
私たちのくらしに役立てられている場面を探ってみた。

カルデラ湖
火山活動によってできた大きな凹地の全
体または一部に雨水がたまり湖になると、
風光明媚なカルデラ湖となる。数十万年
から数万年前の噴火で形成されたものだ

News Head Line

もっと詳しく! → <http://jp.yamatake.com/news/index.html>

- 1.12 **都立亀戸技術専門校のBA技術実習を支援**
都立亀戸技術専門校ビル管理科の生徒に対するビルディングオートメーション (BA) の技術実習を、当社ビルシステムカンパニーのデモンストラーションルーム「APプラザ」で行いました。 → A
もっと詳しく! → <http://jp.yamatake.com/news/070119-2.htm>

- 1.17 **伊勢原工場で事業継続計画 (BCP) 震災訓練**
伊勢原工場 (神奈川県伊勢原市鈴川) にて、大規模地震が発生した場合を想定した震災訓練を行いました。 → B
もっと詳しく! → <http://jp.yamatake.com/news/070116.htm>

- 1.18 **特例子会社が、障害者自立支援セミナーにシンポジストとして参加**
特例子会社である山武フレンドリー(株)が、1月18日に横浜市健康福祉総合センターで開催されたセミナー「職業自立啓発セミナー」(主催: 社会福祉法人 全日本手をつなぐ育成会) にシンポジストとして参加しました。 → A
もっと詳しく! → <http://jp.yamatake.com/news/070129.htm>

- 1.22 **中国・大連にソフトウェア開発拠点を設立**
中国で初めてのソフトウェア開発拠点として「山武情報技術センター(大連)有限公司」(略称YTD)を大連市に設立、1月22日より業務を開始しました。 → B
もっと詳しく! → <http://jp.yamatake.com/news/070119.html>

- 1.31 **山武の手掛けた物件が優良ESCO物件として表彰**
「第2回優良ESCO事業」(財省エネルギーセンター主催)で、過去に山武が手掛けた共立蒲原総合病院が銀賞に、大阪市立総合医療センターが銅賞に選定されました。 → A
もっと詳しく! → http://jp.yamatake.com/case/bsc/nou_210/nou_210a.htm
http://jp.yamatake.com/case/bsc/nou_211/nou_211a.htm

問い合わせ先	
A 株式会社山武 ビルシステムカンパニー コミュニケーションマーケティング部 TEL 03-6810-1315 FAX 03-5796-0795	B 株式会社山武 広報室 TEL 03-6810-1006 FAX 03-5220-7274

azbil

山武グループPR誌 azbil(アズビル)

2007
March **3**

azbilは、グループの気持ちをひとつにするための、シンボルマークです。
グループ理念である「人を中心としたオートメーション」で、人々の「安心、快適、達成感」を実現するとともに、地球環境に貢献します」という思いを込めました。

地域を「リアス式海岸の舞鶴湾」 元気にする絶景

自然がつくりだした美しい姿を前にすると人はなぜか感動する。
圧倒的な存在感を示す景色を絶景とよび、地域にとつての大きな観光資源となる。
日本海に面した舞鶴市には、
近畿百景第1位に選ばれた絶景が存在している。

近畿百景第1位に選ばれた市内中央にある標高約300メートルの五老岳にそびえ立つタワーからの展望



市の取組みについてお話を伺った、舞鶴市役所経済部産業振興室 福田 伸一さん

縄文時代から続く人の営み

京都府の港町舞鶴市の名前は「岸壁の母」が象徴する引き揚げの町として全国に広まった。近世時代は文化人としても名高い武将、細川幽斎が治めた城下町として栄え、本丸跡は現在、舞鶴公園として市民の憩いの場となっている。また、近代には懐の深い舞鶴湾が軍事上の拠点として重要視され軍港の町として発展した。当時の赤れんが建造物はいまも数多く保存され、異国情緒を楽しめる観光スポットになっている。どこか懐かしい雰囲気のある街並みと恵まれた自然を生かして、市では映画やテレビドラマのロケ誘致や撮影受け入れにも力を入れている。舞鶴港では春夏秋冬を通して豊富な種類の海の幸が水揚げされ、地元住民はもちろん観光客の舌を満足させている。



昔ながらの町並みが残る

この舞鶴の歴史は縄文時代にまでさかのぼることができ。1998年、市内の遺跡から5300年前の日本最古・最大級の丸木舟が発見されたのだ。湾が形成された後、当時の人々は集落をつくり広範囲な交易を行ったのだらう。縄文時代から21世紀の今日まで、人々の生活を支えてきたのが舞鶴湾だ。この舞鶴湾の絶景が近畿百景第1位に選ばれた。

「この景色は観光を産業の柱とする舞鶴市の大きな宝物です」。市の魅力づくりに努める産業振興室の福田さんが誇らしげに話す。

変化に富んだ美しい地形

舞鶴湾は丹後半島から福井県越前岬に至る若狭湾の一部。このエリアは若狭湾国定公園に指定され、日本三景のひとつ天橋立や日本三大松原のひとつ気比ノ松原など、変化に富んだ美しい景勝地が多い。太古の昔、この辺りは陸だったが、海水面の上昇により谷が水没し複雑な海岸線となったようだ。地図を見るといかにもこぎりの歯のようになっている。これがリアス式海岸。リアスとはスペインの北西部にある地名で、その海岸が入りくんだ地形であることから、リアス式海岸と呼ばれるようになった。日本では、岩手県の宮古市から釜石、大船渡を経て気仙沼までの三陸海岸、三重県の志摩半島が有名だが、砂浜海岸が多い日本海側のリアス式海岸は珍しい。

ちなみに日本の海岸線の長さは、日本の面積の約25倍もあるアメリカのそれより長い。海上保安庁によれば、日本の海岸線の総延長距離は、外周0.1キロメートル以上の島の海岸線まで入れると、約3万4000キロメートル。アメリカは約2万キロメートル、地球一周の距離は約4万キロメートル。日本の海岸線がいかに複雑かわかる。こうした地形は、日本列島が所属している環太平洋造山帯の地殻運動によって形成されたようだ。この運動はいまも続いている。人間にとつては想像もつかない長い時間の中で少しずつ姿を変える大地。数万年後、この舞鶴の絶景はどのような姿になるのだろうか。

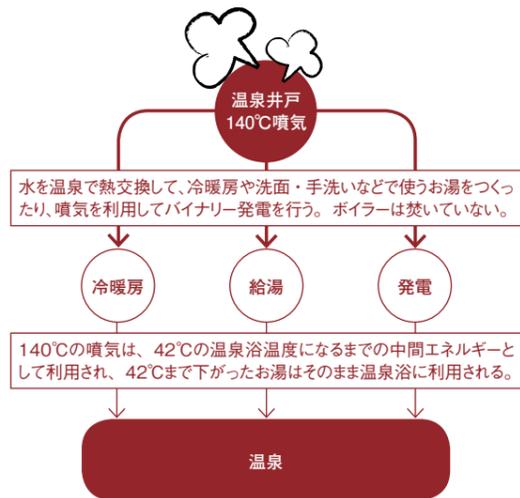


丹後半島から福井県越前岬に至る若狭湾





全館使用量の約30%を地熱発電で賄っている



■霧島国際ホテル(大和紡観光株式会社)
 ■〒899-6603
 鹿児島県霧島市牧園町高千穂3930番地
 霧島の大自然に囲まれた恵まれた観光保養地として国内外からお客さまが年間約12万人訪れる大型リゾートホテル。湯量豊富な大浴場や乳白色の硫黄泉の露天風呂が好評。

※インペタン(メチルブタン)無色で快香を持つ液体。融点マイナス160.5℃、沸点27.8℃



お話を伺った霧島国際ホテル 技術顧問 大窪 三郎さん



な桜島を望む風光明媚な地域だ。いたるところから温泉が蒸気となって噴き出している。同ホテルの温泉源は140°Cもの高温の蒸気で、この温泉熱の有効利用を図ったのが地熱発電だった。

バイナリー発電でさらに効率アップ

当初の発電設備は2003年まで使用し、この間の総発電量は970万4000キロワット。ホテルの使用電力の約30%を賄った。運転開始から20年を経過したこともあり、2006年8月からは新たにバイナリー発電設備が稼働している。発電能力は220キロワット。従来の発電機は地熱蒸気により直接タービンを駆動していたが、バイナリー発電では、沸点の低い媒体を使用してタービンを



温泉の泉質は単純硫化水素泉。適応症は胃腸病、神経痛など

駆動する。同ホテルの設備では媒体に28°Cで気化するインペタン[※]を循環使用する。つまり、タービンを駆動させたインペタンは再び冷却・液化されたのち加熱されタービンを再び駆動するのだ。このインペタンを加熱するのが温泉の蒸気だ。発電に利用した温泉蒸気や熱水は温泉浴に再利用できる。バイナリー発電は低温の熱源で発電ができるメリットがあるため、国内に数多くある温泉地熱を利用しての発電が今後期待できるという。

地熱発電はCO₂排出量がほとんどないクリーンエネルギーであり、また化石燃料などと違い純国産の資源。エネルギー自給率の少ない日本にとって、温泉をはじめとする地熱はもって活用すべき資源かもしれない。



の電力。山武は、こういった再生可能エネルギーによって発電された電力の環境価値を、「グリーン電力証書」としてお客さまにご提供しています。この証書を購入した企業や団体は、使用電力の一部を自然エネルギーによるグリーン電力に転換したとみなされます。この「グリーン電力証書」、自然エネルギー普及策、環境対策として社会的な認知度が向上しつつあります。山武は、お客さまの環境対策、自然エネルギー利用の推進を通して、地球環境保全に貢献しています。

scene 2

地球にやさしい地熱発電

「クリーンな純国産エネルギー」

環太平洋造山帯に属している日本には火山が多い。そのため地中から高温の水蒸気を噴出している地域が数多くある。この純国産エネルギーの有効活用の一つが地熱発電だ。

医療を支える 温泉の力

〜リハビリテーション最前線〜

日本各地にある温泉だが、一般庶民に親しまれるようになったのは江戸時代。疲労回復と健康促進を図るための湯治が広まった。そして現在、行楽としての中心に温泉はなくてはならない存在だ。そんな中、医療効果を狙った積極的な温泉利用である。温泉療法に焦点を当ててみた。

温泉を利用した リハビリテーション

医療が進歩したことで治癒できる病気が増えた一方、病気の後遺症や慢性的な疾患のために、思うように動けない患者が増加している。そうした患者の失われた機能回復をうながすと同時に、残された能力を最大限に引き伸ばし家庭復帰や社会復帰を目指すのがリハビリテーションだ。

1967年にリハビリテーション専門病院として開設したリハビリテーション中伊豆温泉病院は、脳血管疾患後遺症、整形外科疾患障害、リウマチ疾患を中心としたリハビリテーション医療に取り組んできた。同施設ではさまざまな治療手段を組み合わせているが、その治療手段の中に、同施設最大の特長である豊富な温泉を利用した運動浴がある。

入院患者はクラス分けされ症状に合わせたプログラムでリハビリテーションに取り組む。外来の場合は週1〜2回の参加で、1回の訓練は30分〜40分。ひじを伸ばしたり曲げたりする体操を約20分、歩行訓練が10分〜15分。機能回復および現在の状態を維持することが目標だ。

楽しみながら継続できる

「次はひじを大きくのばしてみよう」理学療法士・藤原さんの明るく元気な声が温泉プールに響く。笑い声が絶えない運動浴。

温泉プールの水温は35〜36℃。副交感神経が最も活動する温度帯で、人はリラックスした状態になり、血圧や脈拍が下がる。ちなみに交感神経が動くと人は緊張した状態になり血圧や脈拍は上がる。リラックスした精神状態で、さらに浮力により体が軽くなる。関節にかかる重さが減る分痛みが緩和され、痛みを怖がることなく体を動かすことができる。



理学療法士の山口友貴さん。運動浴は藤原さんと山口さんの二人で担当している



また、お湯の抵抗により筋力を強化できる。抵抗は動かす早さで変化する。抵抗は動かす早さで変化する。動かすスピードを指導できる。そして温泉効果。泉質はアルカリ単純泉で慢性関節リウマチ、神経痛、変形性関節症に適應する。温泉浴をするにはドクターの処方が必要で、プログラムはドクターと理学療法士が検討する。楽しそうとはいえ紛れもない自立のための訓練なのだ。高齢化社会が加速する日本では、こうした温泉療法への期待はますます高まるはずだ。



■JA静岡厚生連
リハビリテーション
中伊豆温泉病院
〒410-2502
静岡県伊豆市
上白岩1000

総合リハビリテーション機能のさらなる充実とともに、一般医療における診療機能の整備充実、健康管理・予防医学としての検診・人間ドックや、在宅療養者支援のための訪問看護ステーションの併設など、時代のニーズに対応した幅広い機能整備にも取り組んでいる。



リハビリテーション
中伊豆温泉病院
理学療法科
藤原 潤さん

運動浴を代謝改善へも 利用したい

母親が軽い脳卒中を患ったことがきっかけでリハビリテーション医療の存在を知り、会社員から理学療法士の道へ。中伊豆温泉病院で臨床実習を行った際に温泉浴とかわる。

「どんな運動なら効果が期待できるか、どうしたら楽しく体を動かせるか、いままも試行錯誤が続いています。ドクターと相談しながら常にプログラムを改善し、自立した生活に必要な、起きる、立つ、歩くなどの動作を楽しく訓練できることを目指しています。」

運動浴は有酸素運動でもあり、最近話題のメタボリック症候群で悩む人たちの代謝改善にも効果があると考えています。温泉浴をメタボリックシンドローム予防に活用するなど、温泉療法のさらなる活用を考えていきたいと思っています。」

azbil Topics

温泉の湯量を安定して計測 電磁流量計と温泉メーター

株式会社山武の電磁流量計
MagneW™ 3000FLEX+
(マグニュー 3000フレックスプラス)



株式会社金門製作所の
羽根車式温泉メーター



液体の流れる量を計測する流量計は、源泉の湧き出し量の計測や、使用量の計測にも使用されます。電磁流量計とは、磁場を利用して流量を計測する機器です。特に源泉の湧き出し量の計測では湯の花が管に付着するため、管の内側に特殊なテフロン加工をほどこした、メンテナンスフリーの製品が有用されます。一方、子メーターと呼ばれる課金目的で各ユーザーが使用量を計測するメーターは、羽根車の回転数で計測する、電源を必要としない温泉メーターを使用することが多いようです。azbilの山武グループの製品は、温泉の管理にも一役買っています。

Products Review

MainSTEPによる コンサルティングソリューション

MainSTEPとは、「お客様の企業価値向上のための王道構築を支援させていただく」というメッセージをこめた、山武のソリューションビジネスの総称です。製品の販売がゴールではなく、その後のメンテナンスサポートを通じて問題点を探り、改善提案とさらなる製品提供を通じてお客様とともに価値を作っていく。山武がお客様のビジネスパートナーとして、最適のソリューションを提案します。



東ソー株式会社



URL: <http://www.tosoh.co.jp/>
 本社: 東京都港区芝三丁目8番2号
 設立: 1935年2月11日
 社員数: 9,373人(連結、2006年3月現在)
 事業内容: 無機化学品、有機化学品、各種工業薬品、石油化学品、機能材料、電子材料、分析診断機器及びその診断試薬、セメントなどの製造・販売

東ソー株式会社
 四日市事業所 ソーダ・塩ビ製造部
 ソーダ・塩ビモノマー課長
相磯 昌宏氏

ソーダ・塩ビ製造部
 ソーダ・塩ビモノマー課
 主任技師
稲田 哲也氏

設備管理部
 電計保安課長
山本 英雄氏

設備管理部
 電計保安課
 主任技師
中田 満春氏

東ソー株式会社は、「化学の革新を通して、幸せを実現し、社会に貢献する」を企業理念に、基礎原料・石油化学のコモディティ分野と機能商品のスペシャリティ分野を両軸とする、幅広く総合的な「ハイブリッドカンパニー」として進化を続けています。

オペレーターの不安を解消

塩ビモノマープラントにIndustrial-DEOを導入した理由は、システムを直接操作するオペレーターの評価でした。「プラントでは操作ミスが許されません。そのため、オペレーターは変化を嫌います。たとえば、使い慣れた名称が異なることには少なからず抵抗があったようでした」(電計保安課 山本課長)そこで、提案時に実施したデモン

ストレーションでは、仮のコンソールを作って上下2画面の操作の連携を説明したり、東ソー株式会社の要望に沿うように操作画面をアレンジしたりと、徹底して使いやすさをアピールしました。さらに半年前に、塩ビモノマープラントのリサイクル設備であるHCRプラントにIndustrial-DEOを先行導入していたこともあり、オペレーターは操作を一通り学習することができたといえます。そして、「これであれば十分に使える」とお墨付きをいただくことができました。今回はDCS更新の現地工事山武にて請け負いました。「工事中はプラントを停止しなくてはならないため、どうしても工期を短く設定することになります。その中、一言で工事からシステムのことまで情報が伝わる山武に依頼できたのも結果としては大変よかったです。予定



プラントのスタートアップやシャットダウンなど、非常運転の自動化を支援するためのソフトウェアKnowledge Power。経験の少ないオペレーターでも安心して操作できます

より1日早く工事が終了したことから、信頼も高まりました」(ソーダ・塩ビモノマー課 相磯課長)

最適なツールをその都度提案

導入から半年が経過した現在、Knowledge Power™(ナレッジ・パワー)を使って、プラントの運転自動化プログラムの構築が行われています。

「現在はまだ作り込み中ですが、来年からは熟練オペレーターの技術をKnowledge Powerに蓄積して、プラント運転の安定化をさらに進めていく予定です」(ソーダ・塩ビモノマー課 稲田氏)

ソリューションパッケージの導入をきっかけに、プラントの課題を解決し、段階的な発展を実現する山武ならではの提案(MainSTEP™:メインステップ)を行い続けてきています。こうした提案のもとで、同社のプラントのさらなる発展がより確実なものとなるのが期待されています。

※DCS: Distributed Control System



Vol.1 東ソー株式会社 四日市事業所

MainSTEPで プラントの段階的発展を

塩ビモノマープラントにIndustrial-DEOを導入。Knowledge Powerの活用やさらなるDCS化拡大など、プラントの段階的な成長を実現しています。

プラントの中核を担う 信頼のDCS

東ソー株式会社は、山口県南陽と三重県四日市の2つの事業所を基盤とし、苛性ソーダや塩ビなどの基礎原料、オレフィン、ポリエチレンなどの石油化学製品、無機・有機ファイン製品などの機能商品の、3分野の製造を行う総合化学メーカーです。なかでも四日市事業所は、四日市コンビナートの中核を担う存在として、原料であるナフサから主製品であるエチレンやプロピレンを生産し、コンビナート各社に供給しています。特に、エチレンから塩ビポリマーまでのビニルチェーンを同一事業所内で一貫して製造できることが特長です。

四日市事業所では、2000年に品質の向上と廃棄ロスの低減、工程管理時間の短縮を図るため、低圧ポリエチレン製造プラントに山武のDISTRIBUT™(ディタフオレスト)を導入。生産効率化に高い効果をもたらしました。そして、2006年に塩ビモノマープラントに新しく導入されたのが、高信頼オープン・オートメーション・システムIndustrial-DEO™(インダストリアル・デオ)です。既存DCSの老朽化対策とプラント全体の効率化を進めるにあたって、新しいDCSの導入が検討されました。

「メーカー各社のリサーチを行う中で、UNIX系よりもWindows系



違和感なく使えたとオペレーターからも評判です

DCSの方が今後主流になると考えました。中でも山武のDCSは、四日市事業所での実績こそありませんでしたが、南陽事業所では導入しており、機能性についての申し分はありませんでした。コストパフォーマンスが高いことも大きなポイントとなりました」(ソーダ・塩ビモノマー課 相磯課長)

また、四日市事業所での対応にも安心感があったと言います。「設計担当の方が本社在勤の場合は、システムの仕様などについて打ち合わせをしたくても、なかなかコミュニケーションが取りづらいこともあります。その点山武は、計装作業も四日市事業所で実施しているため、

「FX採用の決め手となったのは、第一にオープン化による設備連携および統合化を実現できること。次に、FXのプロトコルは元々に対応しており、将来の拡張性、発展性があること。また、Webサーバを中核とするシステムであるため、監視端末として汎用PCを使用することも魅力的でした」（安藤課長）

実際のオペレーションは同社グループ企業の東京不動産管理株式会社が担当しています。

「FXとNBSの導入によりテナント側での時間外空調操作、温度設定が可能になりました。また、BMSにより課金は自動で処理され、テナントとビル管理の双方にとって高い利便性を実現できました」（小口主任）

オフィスの場合、空調は動きやすい環境づくりのポイントとして重要視されます。

「Web画面からテナントが自由に操作できるのは大きなアピールポイント。しかも操作権限ごとのパスワード管理をテナントごとに行うことができるなどテナントのニーズに合わせてことができ、利便性、快適性によるお客さま満足度向上が図られています」（藤田課長代理）

事務所棟「オリナスタワー」の就業人口は7千人を超える見込みであり、24時間365日稼働しているオフィスもあります。お客様評価No.1を目指すをモットーに掲げる東京建物だけに、あらゆるニーズへの対応に取り組む姿勢が高い入居率につながっています。



Vol.2 東京建物株式会社

「職」「住」「遊」が高度に融合した 東東京エリア最大級の複合再開発 「olinas（オリナス）」

錦糸町北側に大規模複合施設が誕生し、東京の「東の玄関」として大きな関心が寄せられています。

防災センターの中にあるプラズマ画面の空調監視盤と電力監視盤



キャビネットにコンパクトに格納されている監視制御サーバ

錦糸町がさまざまな模様を「織り成す」

全国主要都市で都市再生事業を展開している東京建物株式会社。同社がフラッグシッププロジェクトとして位置付けた東東京エリア最大級の複合再開発が、錦糸町北側に誕生したolinasです。錦糸町エリアは東京都の定めた7つの副都心の一つ。近くの押上地区が600m級の第2東京タワーの建設予定地に選定されるなど、東の副都心としての発展に大きな注目が集まっています。

2006年4月にオープンしたolinasは、「職」「住」「遊」が融合した大規模複合施設で、地上32階の事務所棟「オリナスタワー」、多数の専門店からなるショッピングモール「olinasモール」と1000坪クラスの大規模店舗を収容する商業施設「olinasコア」そして住宅棟の「Brilliaタワー東京」で構成されています。olinasのネーミングは錦糸町という地名からの連想で、錦糸がさまざまな模様を「織り成す」



BMSで月報を作成中

ビル管理者とテナント双方の利便性を実現

オープン後も開発区域全体のタウマネジメントを担う同社が施設管理のために導入したのは、山武のBASシステムsavic-net™FX（セービックネット・エフエックス）。以下FX（ならびにBMS（Building Management System）です。また、BASシステムとユーザーパソコンを接続するネットワークBASシステム（以下NBS）も導入しています。



東洋一といわれた時計工場の跡地に建つolinasの外壁に設置された大時計は土地の記憶を刻み続けます（撮影 三輪晃久写真研究所）



吹き抜けの通路を挟んで店舗が並ぶ「olinasモール」（撮影 三輪晃久写真研究所）

データ収集、そして省エネへ

FXとNBSによってテナント側で自由に空調の温度設定などができるのは、olinasではエネルギーロスができるだけ小さくするた

めに設定できる温度帯を決め、しかもテナント側が直感的に操作できるよう「やや高め」「やや低め」などの表現をインターフェイスに用いています。空調温度の感じ方は人それぞれ。だからこそBMSによるデータ

を月報としてテナントに提示しながらより最適な環境を目指します。「現在はBMSでデータを収集している段階です。今後はこのデータを分析して改善点を検討してより快適な環境を目指すとともに省エネへの取組みにつなげていきます」（久保秋管理所長）

オリナスタワー、olinasモール・コアなどそれぞれ求められる機能や目的が違う複合施設は、マネジメント次第でその価値を大きく変えます。「オリナスタワーでは、お客さまに愛され、未来永劫安心して事業を展開していただき、olinasモール・コアでは地元の皆さんへ常に新しい情報発信ができるよう、olinasの価値向上に努めていきます」（安藤課長）

地域活性化に貢献し、東京の「東の玄関」にふさわしいグレードの高い空間は、今日も大勢の人々で賑わっています。

olinas



（撮影：SS東京 走出 直道）

所在地：東京都墨田区太平四丁目1番1～5号
建物構成：●オリナスタワー（事務所棟）
地上32階地下2階、塔屋1階
●Brilliaタワー東京（住宅棟）
地上45階地下2階、総戸数644戸
●olinasコア・olinasモール（商業施設）
地上9階地下2階、地上8階地下2階
交通：JR総武線「錦糸町」駅徒歩5分
東京メトロ半蔵門線「錦糸町」駅徒歩3分

東京建物株式会社
技術サービス部計画グループ
担当課長
安藤 正夫氏

ビルマネジメント部
マネジメント1グループ
課長代理
藤田 勝紀氏

東京不動産管理株式会社
オリナス管理所
管理所長
久保 光善氏

オリナス管理所
主任
小口 晃氏

オリナスは、広大な錦糸公園を南側に臨む旧精工舎（セイコーグループ）の跡地に建ち、「衣・食・住・遊・知」といった人々のライフスタイルをトータルに提案しています。

長年の建物管理で蓄積したノウハウがあるからこそ
実現できる快適と安心を提供したい

東京23区内だけでも数多くの再開発が予定、あるいはすでに行われている。前頁で紹介した錦糸町駅北口のようにすでに完了した事業も多い。再開発の狙いの一つは安全かつ快適な生活空間の創出であり、さまざまな機能を持つビルがその中核となる。そこで課題となるのが建物管理だ。

再開発事業は短期間で済むものではない。設計段階で先進的システムを採用したつもりでも、竣工時にはもはや最先端ではないといふことも。特にこれまでのBA（ビルディング・オートメーション）システムは安定した運用性を確保できるメリットがあった分、拡張性や機能選択、管理点数の変更などの柔軟性に課題があった。そうした問題をクリアしたのが「savic-netFX」（以下FX）だ。Web化された監視システムは、BAネットワークに接続する手段とWebブラウザが搭載されているパソコンがあれば、いつでもどこからでも建物を監視

視できる。また、オープン化に標準対応したことで様々な機器が選択可能となった。

こうした柔軟性は設備管理レベルや運用に必要な機能選択にも発揮され、建物運用の変化に合わせて拡張も容易だ。さらには、建物の規模や用途を問わず、運用に必要な機能のみを装備したシステムの構築も可能だ。つまりFXは、ビルオーナーにとっては柔軟性・拡張性の確保と、インシヤルおよびメンテナンスのコスト低減、ビル管理者にとっては管理・運用の効率化、そしてビル利用者にはより快適な環境というそれぞれのメリットをもたらす。しかし、こうしたメリットを建物運営の中でほんとうに実現するには、ハードウェア的な機能以上に長年の建物管理で蓄積したノウハウが必要だ。システム設計を担当する木村はこう指摘する。

「Webやオープン化への対応はあくまでも手段であって、快適で安心できる環境をつくりなが

ら建物管理の効率化と省エネを図ることが目的。管理しながら得られる情報をどのように解析して効率化や省エネを実現するか、その技術力が山武の強みです」

また、FXは次世代ネットワークの可のに対応している。事実上無限の数のIPアドレスとなるIPv6[※]になれば、ネットワークの構成や拡張が楽になるとともに、ビル設備をより直接的にきまかく制御することができるようになる。そしてこの詳細な情報を元に、さらにきめ細かい省エネやセキュリティ向上に活かしていくことも可能だという。

「お客さまが最も嫌がるのはシステムが古くなってしまふこと。FXなら陳腐化することなく、常に最新の技術を取り込んでいくことができます」と営業担当の山戸は製品の発展性と継続性を強調する。山武の提供する先進の建物管理システムは常に進化を続ける。

※IPv6：Internet Protocol Version6

savic-netFX
(セービックネットエフエックス)



木村 剛志

ビルシステムカンパニー
生産本部計装エンジニアリング部
システムエンジ2グループ

1994年入社、入社時よりビル監視システムに携わり、営業、施工・エンジニアリングを経て、現在はシステム設計を担当。「azbilの“人を中心とする”という理念が、現場のお客さまに伝わるように常に意識していきたいと思っています」

山戸 寛之

ビルシステムカンパニー
営業本部営業1部2グループ

1999年入社、入社時より施主（ビルのオーナー）の営業を担当。「azbilのシンボルマークが一人でも多くのお客さまに親しまれ、認知されるよう、“人を中心としたオートメーション”をキーワードに日々活動していきたいと考えています」

僕のみつけたこのお温泉
いい湯でしょう？



各地に伝わる
温泉発見伝説

特集で紹介した温泉病院は伊豆の修善寺温泉の近くにある。この修善寺温泉を発見したのは空海こと弘法大師、と伝えられている。温泉地にはこうした温泉発見伝説が少なくない。温泉発見者は、弘法大師のような歴史上の有名人物だったり、あるいは動物だったり…。群馬県の草津温泉のように日本武尊、行基、源頼朝など、複数の発見伝説がある場所も数多くある。いずれにせよ、温泉発見伝説のある場所は新たに開発された温泉ではないということだ。昔から湧き出していた自然の恵の不思議さ——そんな思いがきっと温泉発見伝説に込められているにちがいない。例えば、高僧や武将の発見した温泉ならより効能が期待できそうだし、動物の発見には温泉に対する不思議な力への畏敬の念を感じたのかもしれない。以下に、温泉発見伝説のある温泉をいくつか紹介する。温泉発見の由来に思いを馳せながらゆっくり湯につかってみてはいかが。

弘法大師が発見したと伝えられる温泉

恐山温泉/青森県 温海温泉/山形県
法師温泉/群馬県 川端温泉/群馬県
出湯温泉/新潟県 杖立温泉/熊本県
修善寺温泉/静岡県

行基が発見したと伝えられる温泉

東山温泉/福島県 渋温泉/長野県
山中温泉/石川県 蓮台寺温泉/静岡県
吉奈温泉/静岡県 木津温泉/京都府
塩江温泉/香川県

武田信玄が発見したと伝えられる温泉

湯村温泉/山梨県 川浦温泉/山梨県
大塩温泉/長野県

熊が発見したと伝えられる温泉

熊の湯温泉/長野県 野沢温泉/長野県

猿が発見したと伝えられる温泉

猿倉温泉/青森県 鉛温泉/岩手県
越中山田温泉/富山県
平湯温泉/岐阜県

猪が発見したと伝えられる温泉

伊東温泉/静岡県 栃木温泉/熊本県

鶴が発見したと伝えられる温泉

鶴の湯温泉/秋田県 上山温泉/山形県
湯の鶴温泉/熊本県

コウノトリが発見したと伝えられる温泉

城崎温泉/兵庫県

白鷺が発見したと伝えられる温泉

下呂温泉/岐阜県

(参考「温泉学入門」)

私たちは、
「人を中心としたオートメーション」で、
人々の「安心、快適、達成感」を
実現するとともに、
地球環境に貢献します。

編集後記

今月は「地熱」をテーマにお届けいたしました。地球の中心から湧き上がるパワーの恩恵をたくさん受けられるのはありがたいことですね。パワーといえば、年末に入手したWiiのプレイ中、熱が入りすぎ、リビングの照明を割ってしまいました(痛)。テレビの画面に突っ込まないように注意していたのですが、上にまで気が回らなかった…。もっと天井の高い家に引っ越したい今日この頃です。(ミカリン)

山武グループPR誌「azbil」を
ご愛読いただき、ありがとうございます。

- 本誌に関するお問い合わせやご意見、ご希望、ご感想、取り上げて欲しいテーマなど、皆さまからの便りをお待ちしております。お名前、貴社名・部署名、ご住所、電話番号などをご記入の上、下記まで郵送、FAX、電子メールなどでお寄せください。
- ご住所などの変更に関するご連絡は、宛名ラベルに表示されております8桁の登録番号も併せてお知らせください。

■お問い合わせ・送付宛先

〒100-6419 東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビル
株式会社 山武 広報室 azbil 編集係
TEL：(03) 6810-1006 FAX：(03) 5220-7274
E-mail：azbil-pr@jp.yamatake.com

- 発行日：2007年3月1日
- 発行：株式会社 山武 広報室
- 発行責任者：須原 一郎
- 制作：産業編集センター

表紙の言葉

この絵は、社団法人発明協会が子どもの自由奔放な発想を広く集めた「第28回未来の科学の夢絵画展」の作品の中から、同協会のご協力を得て掲載し、表紙に特徴的部分を拡大しています。

【かぶと虫の昆虫採集ロボット】

- 江原 佑来ちゃん
 - 富士幼稚園 (群馬県館林市)
- リモコンで、かぶと虫ロボットが、木を登ったり、飛んでいたりして、蜜やえさを吹き出してかぶと虫やくわがたをおび寄せ、網を伸ばしてつかまえます。





azbilの拠点がある街を紹介します。



港町
新しもん好きがつくる

「みなとみらい」

Minatomirai

浜っ子は、新しいもの好きで流行に敏感。そんな新しもん好きの横浜が取り組んでい

る街づくりがみなとみらいだ。

20年ほど前まで海沿いの工業地域だったエリアを、横浜の新しい都心として再開発するプロジェクトが「みなとみらい21」。この名称は市民から寄せられた提案の中から、未来の港町づくりのイメージが込められていること、ひらがなの意外性などが評価されて選ばれた。そして1989年、「みなとみらい」は町名・住居表示としても採用されることになった。計画的に整備されているみなとみらい地区では、電線や光ファイバーは共同溝に上下水道などと一緒埋設され、さらに共同溝によるごみ収集、地域冷暖房により、省エネ、環境保全への配慮が行われている。すべての通りには街路樹が植



えられ、建物は白を基調とし統一感が持たされている。地区の中核は前述の横浜ランドマークタワー。地上70階建て、高さ296mのビルはみなとみらいのシンボルマークだ。周辺にはパシフィコ横浜、クイーンズスクエア、大観覧車が有名なよこはまコスモワールドなど、未来都市を目指した注目スポットがある一方で、赤レンガ倉庫などノスタルジーな魅力で新名所となった場所もある。未来と過去を融合させながら、みなとみらいは日々その姿を変化させている。先取り気質で新しいものを受け入れる開放的な横浜人ならではの街づくりだ。

azbil azbilは山武グループのシンボルマークです

- 山武
- 山武商会
- 山武コントロールプロダクト
- 山武エキスパートサービス
- 山武フレンドリー
- 山武ケアネット
- 安全センター
- イー・エス・ディ
- 熊本安全センター
- セキュリティフライデー
- 原エンジニアリング
- 金門製作所
- 太信
- ロイヤルコントロールズ
- テムテック研究所

販売店